

各都道府県（政令指定都市）
 教育委員会教育長 殿
 教育事務所長 殿
 各市町村教育委員会教育長 殿
 各小中学校長 殿
 各幼児施設長 殿
 関係各位

山形県南陽市教育委員会
 教育長 長濱洋美
 山形県南陽市立宮内小学校
 校長 淀野秀樹

平成29・30年度 南陽市教育委員会委嘱

南陽市立宮内小学校公開研究発表会の御案内（最終）

真夏の太陽の力強い陽射しに光り輝く月山、朝日、蔵王、吾妻の山々。プールからは子どもたちの歓声が響く季節となりました。貴職におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、各小中学校並びに幼児教育施設におかれましては、生きぬく力を育む豊かな教育活動の推進に、日々、取り組まれていることと存じます。

さて、本校では平成28年度より地域総合型教育の推進とその課題について、三ヶ年にわたる研究を重ねて参りました。また、平成29年度より南陽市教育委員会の委嘱を受け、地域総合型教育における幼保小中一貫教育並びに社会参画活動を柱に、教科では算数科での「深い学び」を軸に、音楽科、生活科、国語科、理科、英語科等での活用実践に取り組み、児童の思考力及び人間力の向上に取り組んで参りました。本年度、下記の日程で、これまでの研究の一端を公開させて頂き、ご参会の皆様のご指導を賜りながら、今後の学校経営並びに教育活動に活かして参りたいと存じます。関係各位におかれましては、時節柄、ご多用中とは存じますが、何卒、御指導、御助言を賜りますようお願い申し上げます。

記

研究主題 **未来を生きぬくたくましいしょうしゅうこ鍾秀っ子の育成**
 ～自ら考え、ともに学び、新たな課題につながる授業を目指して～

1 期日 **平成30年10月26日（金曜日）**

2 会場 南陽市立宮内小学校
 所在地 山形県南陽市宮内3415番地
 TEL0238-47-2106/FAX47-2640
 E-mail : miyasyo@etude.ocn.ne.jp

国道113号 南陽市宮内 熊野大社前
 JR東日本 奥羽本線 赤湯駅乗り換え/フラワー長井線 宮内駅下車10分

宮内・金山地区は置賜盆地の北部に位置し南北に長く、中世以降長井北条郷のもとにあり、長い歴史と伝統が息づく地域である。また、児童文学者の須藤克三氏や童謡「ないしょ話」の作者結城よしを氏等を輩出した、文化の香り高い地域でもある。



3 日程 <9:00~16:30>

受付	開会行事 全体会	児童 発表	移動	公開授業	移動	事後研究会	昼食 (含移動)	地域総合型教育 実践交流会	移動	全体指導 記念講話	閉会 行事
昇降口	体育館	⑮	⑮	各教室等	⑮	各教室等	体育館	体育館・会議室・音楽室他	⑮	体育館	
8:30- 8:55	9:00-9:40 研究発表 (40)	合唱 演舞		10:10-10:55 8授業 (45)		11:10-12:40 8分科会 (90)	12:40 -13:30 (50)	13:30-15:00 パネルディスカッション (90)		15:15 -16:15 (60)	16:20 16:30 (10)

※諸事情で変更となる場合もあります。

公 開 日 程

※諸事情で変更となる場合もあります。

受付開始 AM 8:30 (玄関前) ※本校の駐車場・グラウンドに駐車できますのでご利用ください。

開会行事 AM 9:00 (40) 会場 体育館

主催者挨拶 南陽市教育委員会教育長 長 濱 洋 美

挨拶 校長 淀 野 秀 樹

研究発表 研究指導部長 西 山 俊 樹



合唱発表 AM9:40～ AM9:55 / 移動(15) 会場：中庭 (雨天：体育館)

全校合唱等 「ふるさと」 作詞 小山薫堂 「ないしょばなし」 作詞 結城よしを

全校応援 「宮内小応援歌」 「拍手」 等

公開授業 AM10:10 (45) / 休憩(15) / 事後研究会 AM11:10 (90)

分科会	教科等案 単元・題材等	授業者 本校教職員	助言者	司会者 研究協力者 (市内小中教頭・宮内中)	南陽市教育指導員 研究協力者	授業会場 事後研究会場
1	1年算数科 ひきざん(2)	竹田千明	南陽市教育委員会学校教育指導係長	南陽市立漆山小学校教頭	高島町立糠野目小学校教諭	1の2
		山口文子	矢野 斉 氏	吉田美智子氏	安部孝子氏	1の2
2	2年音楽科 いろいろな音を楽しもう	柴田志保	高島町立屋代小学校校長	南陽市立宮内中学校教諭	南陽市立赤湯小学校教諭	音楽室
			金子研司氏	淀野佳子氏	佐藤祐貴氏	音楽室
特別 支援 教育	自立活動 @みやうちすまいる	菅原 静	南陽市立梨郷小学校教頭	南陽市立中川小学校教諭 網代良一氏	南陽市立漆山小学校教諭	たんぼぼ等
		黒澤美咲	丸子和浩氏		丸川紀子氏	4の2
		中村文弥	宮城県教育庁教育企画室主幹 山下 学氏			
3	3年算数科 分 数	大國紀子	南陽市教育委員会学校教育指導主査	南陽市立宮内中学校教諭	南陽市立荻小学校教諭	3の1
			安達 心 氏	田中宏一氏	細川せつ子氏	3の1
4	4年理科 自然のなかの水のすがた	井上克己	米沢市立万世小学校教頭	南陽市立宮内中学校教諭	南陽市立沖郷小学校教諭	第一理科室
			芳賀由加里氏	菅野利和氏	大場理之氏	第一理科室
5 A	5年国語科 グラフや表を用いて書こう	市村梨乃	南陽市立荻小学校教頭	南陽市立宮内中学校教諭	南陽市立赤湯小学校教諭	5の2
			佐野浩士氏	佐藤陽子氏	南陽市立赤湯小学校教諭	5の2
					後藤昌幸氏	
5 B	5年算数科 面 積	西山俊樹	置賜教育事務所指導課指導主事	南陽市立宮内中学校教諭	南陽市立沖郷小学校教諭	5の1
			多勢千鶴子氏	須貝紀世美氏	田井地 清氏	5の1
6	6年英語科 Unit6: What do you want to watch?	加藤直人 南陽市教育委員会ALT ジャック・リチャードソン	東北文教大学教授	南陽市立宮内中学校教諭 長澤由美子氏	南陽市立赤湯小学校教諭	6の2
			山口常夫氏		須貝 涉氏	6の2
			山形県教育センター指導主事		南陽市立沖郷中学校教諭	
			舟山知美氏		山田健介氏	

※諸事情等により変更もあります。

	分科会名案	会場	提案実践内容(予定)	実践発表者(敬称略)	コーディネーター 総合司会	パネリスト (予定)
1	学力向上 幼稚園から中学校以上につながる学力の育成をどう図っていくか。 (小中一貫教育の推進)	本校 体育館	☆学力向上「鍾秀プラン」 ○宮内中学校区幼保小中一貫教育について ○異学年交流での学びを中核とした実践	南陽市立宮内小学校教諭 井上克己 南陽市立宮内中学校教諭 須貝紀世美氏	南陽市立 荻小学校教頭 佐野浩士氏	東北文教大学教授 山口常夫氏 山辺町立相模小学校教諭 吉田貴広氏 他
この交流会では、山形県福祉教育・ボランティア研究協議会を併せて開催いたします。						
2	福祉教育 福祉教育で子どもたちの思いやりをどう育てていくか(ボランティア教育の推進)	熊野大社 證誠殿 银杏の間	☆ぼらんていあクラブのびよっことのコラボ ○被災地支援のボランティア活動	南陽市立宮内小学校教諭 金子達 山形県立天童高校教諭 鈴木優子氏	米沢市立 万世小学校教頭 芳賀由加里氏	山形県立高島高校校長 奥山留美子氏 山形県社会福祉協議会 地域福祉部長 植木憲司氏 他
3	ICT教育 ICT教育をいかに日常教育活動に繋げるか。 (ICT教育の未来)	本校1F 会議室	☆ICT教育環境整備 ○プログラミング教育 ○特別支援でのICT活用 @MIYAGI Style とは	南陽市立宮内小学校 ICTチーム 宮城県教育庁教育企画室主幹 山下学氏	南陽市立 沖郷中学校長 大友信昭氏	宮城県教育庁教育企画室主幹 山下学氏 NEC事業支援部マネージャー 長谷部直樹氏 他
4	社会学融合 自治的教育活動と地域振興をどう連携・連動・一体化するか。 (ふるさとを愛する子どもの育成)	本校2F 音楽室	☆社会参画活動の展開 ○ふるさとへの絆～宮内愛と鍾秀魂～ ○自主自立・地域に発信 赤中生!	南陽市立宮内小学校教諭 加藤直人 南陽市立赤湯中学校教諭 早坂憲明氏	南陽市立 沖郷小学校長 八島浩行氏	南陽市教育委員会社会教育課長 佐藤賢一氏 春まちカフェオーナー 横山直幸氏 他
公開 保育	学童の新しいカタチ 学童保育施設 「宮内第二学童」 12:40～13:30の間、自由に参観できます。その他希望があればお申し出ください!	本校1F 学童教室	☆第二学童保育施設での活動 ○保育の様子 ○小学校との連携	公德会宮内第二学童 指導員 田中友香氏 高橋美雪氏 加藤佳代子氏 大嶋絵美氏 南陽市立宮内小学校 学校開放支援員 大沼聡美		1年生35名が生き生きと放課後を過ごしています。

※諸事情等により変更もあります。

全体指導・記念講話 15:15 (60)

新しい学習指導要領の方向性と地域総合型教育における展望

～ 幼保小中一貫教育の推進とその課題について ～

上越教育大学教職大学院教授 **木村吉彦氏**

閉会行事 16:20 (10)

校長謝辞

閉会 諸連絡

※ 問い合わせ TEL0238-47-2106 南陽市立宮内小学校 教頭 渡邊 聡
FAX0238-47-2640 E-mail: miyasyo@etude.ocn.ne.jp



4 参加申し込みについて

- (1) 申し込み 平成30年10月 1日(月) 必着でお願いします。以後はお問い合わせ下さい。
- (2) 参加料 資料代として、2,500円を受付にてお支払いをお願いします。
(南陽市内の小中学校及び幼児施設の教職員は無料です。)
- (3) 送付先 参加申込書(別添様式)に記入の上、下記の通りにご送付下さい。
○郵送の場合 〒992-0472 山形県南陽市宮内3415番地 南陽市立宮内小学校 公開研 係
○ファックスの場合 **Fax0238-47-2640** 南陽市立宮内小学校 公開研 係
○Eメールの場合 miyasyo@etude.ocn.ne.jp 南陽市立宮内小学校 公開研 係
※書式請求の場合：表題に「書式請求」と記入して下さい。
※参加申込の場合：表題に「公開研究会申込み(学校名または個人名)」とご記入下さい。
- (4) 申し込み完了のご連絡 市外の場合は原則としてEメールでお知らせいたします。届かない場合は、お電話にてお問い合わせ下さい。☎0238-47-2106 南陽市立宮内小学校 公開研 係
- (5) その他 申し込みの不備がある場合は、ご記入いただいた連絡先にEメールか電話、またはFAXでお問い合わせをさせていただくことがあります。ご了承下さい。

5 お弁当の予約注文について

- (1) ご希望があれば、昼食(お弁当)を販売します。
1個 800円(税込み)
※お茶等の接待はセルフとなります。
- (2) ご注文は、参加申し込み書にご記入お願いいたします。当日受付にてお支払いをお願いいたします。



6 宿泊施設について

- (1) 電話にて「宮内小学校の公開研究会参加」とお伝え頂き、お申し込み下さい。
「世界旅館」 TEL.0238-47-2330/FAX.0238-47-7022
一泊二食付き7,560円(尚、2~6名1室利用はお問い合わせ下さい。)
- (2) 締め切り 平成30年10月 1日(月)
(宿泊申し込み後は、取消料が発生する場合がありますのでお気をつけください。)

※その他、市内にはビジネスホテル等もありますので、直接、ご連絡下さい。

赤湯温泉旅館協同組合 HP <http://www.akayu-onsen.com/> TEL.0238-43-3114



7 駐車場について

- (1) 市内・市外参加者ともに、本校の駐車場・グラウンドに駐車できますのでご利用下さい。
- (2) 学校付近で誘導を行いますので係の指示に従って下さい。
- (3) 雨天の場合は、近隣の駐車場への案内となりますので、恐縮ですが乗り合わせをお願いします。



山形県南陽市立宮内小学校公開研究発表会参加申込み書

(一般個人・市外・県外)

ふりがな				性別	(男・女) (いずれかに○)			
申込者 御芳名				御所属				
所在地 (書類送付)	(〒 -) 都道 府縣市							
☎電話番号	-			-			(昼間の連絡先)	
FAX 番号	-			-				
E-mail	@			<u>(必ず確認して下さい)</u>				
開会行事 児童発表	・ 出席する			・ 出席しない				
公開授業 事後研究会 (いずれかに○)	番号	教科	学級	参加 ○	番号	教科	学級	参加 ○
	1	算数科	1年2組		4	理科	4年1組	
	2	音楽科	2年1組		5	算数科	5年1組	
	特支	自立活動	たんぽぽ ひまわり あおぞら		6	国語科	5年2組	
	3	算数科	3年1組		7	外国語活動	6年2組	
昼食注文 (いずれかに○)	・ いる			・ いない (当日、受付にて代金と引き替えに引換券をお受け取り下さい。)				
地域総合型教育 実践交流会 (いずれかに○)	1 学力向上 (体育館)	2 福祉教育 (熊野大社證誠殿)	3 ICT教育 (会議室)	4 社学融合 (音楽室)	※学童公開保育 12:40-13:30 自由に参観下さい。			
全体指導 記念講話	・ 参加する (体育館)			・ 参加しない				
交通手段	() 自家用車利用 () JR・フラワー長井線利用 () JR・タクシー利用 () 徒歩・自転車 他							
通信欄	前日や当日等お宿泊予定の際は、恐れ入りますが各自にてお申し込みお願いいたします。 市外参加の場合は一部招待者を除いて、資料代が必要になります。よろしくお願ひいたします。							

※ 平成30年10月1日(月)までに送付をお願いします。